

# 2021年度 国連グローバル・コンパクト 対照表



タケダは、国連グローバル・コンパクトの署名企業として、その原則を遵守し、その実施状況を報告することに努めています。詳しくは、[2022年版統合報告書](#)をご覧ください。

UNGC 10 原則		Takeda Disclosure
<b>人権</b>		
原則1	企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重すべきである	<p><b>私たちのコミットメント：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">タケダ・グローバル行動基準</a></li> <li>• <a href="#">人権へのコミットメント</a></li> <li>• <a href="#">タケダ・サプライヤー行動規範</a></li> </ul> <p><b>私たちの見解と方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">価値に基づく医療（バリューベースヘルスケア）</a></li> <li>• <a href="#">医薬品アクセスに対するタケダの見解</a></li> <li>• <a href="#">環境・健康・安全（EHS）に関するグローバルポリシー</a></li> <li>• <a href="#">気候変動に対するタケダの見解</a></li> <li>• <a href="#">カリフォルニア州サプライチェーン透明法</a></li> <li>• <a href="#">紛争鉱物に関するポジション・ステートメント</a></li> </ul> <p><b>取り組み状況：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">英国現代奴隷法に係る透明性の声明（2021年3月期）</a></li> <li>• <a href="#">サステナビリティ取組：すべての患者さんのために</a></li> <li>• <a href="#">サステナビリティ取組：ともに働く仲間のために</a></li> <li>• <a href="#">サステナビリティ取組：いのちを育む地球のために</a></li> <li>• <a href="#">サステナビリティ取組：価値観に基づくガバナンス体制</a></li> <li>• <a href="#">サステナビリティ取組：サプライチェーン</a></li> </ul> <p><b>結果の測定：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">すべての患者さんのために、ともに働く仲間のために、いのちを育む地球のために、価値観に基づくガバナンス体制に関する2021年度の指標については、<a href="#">ESGポータル</a>をご覧ください</a></li> </ul>
原則2	企業は、自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである	
<b>労働</b>		
原則3	企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持すべきである	
原則4	企業は、あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持すべきである	
原則5	企業は、児童労働の実効的な廃止を支持すべきである	
原則6	企業は、雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである	
<b>環境</b>		
原則7	企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持すべきである	
原則8	企業は、環境に関するより大きな責任を率先して引き受けるべきである	
原則9	企業は、環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである	
<b>腐敗防止</b>		
原則10	企業は、強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである	